

製品名: VPS11 (1S10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe19826**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IF-P
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,FC 1:50-1:100,IF-P 1:200-1:500
分子量	108kDa

抗原情報

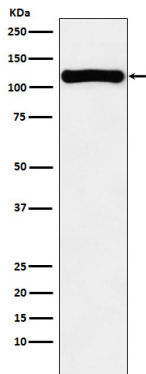
遺伝子名	VPS11
別名	END1; hVPS11; PEP5; PP3476; RNF108; vps11;
遺伝子 ID	55823.0
SwissProt ID	Q9H270
免疫原	ヒト VPS11 の合成ペプチド

背景

リソソーム区画への小胞を介したタンパク質輸送、および後期エンドソーム/リソソームの膜ドッキング/融合反応に関与している可能性がある。エンドサイトーシス膜輸送およびオートファジー経路を含む、リソソーム区画への小胞を介したタンパク質輸送に関与している。推定 HOPS および CORVET エンドソーム係留複合体の中核成分として機能すると考えられており、これらの複合体は MON1A/B が関与する可能性のある Rab5 から Rab7 へのエンドソーム変換に関与すると提唱されており、SNARE および SNARE 複合体に結合して SNARE を介した膜融合中の係留およびドッキングイベントを媒介する。HOPS 複合体は後期エンドソーム膜上の Rab7 にリクルートされ、リソソームへの後期エンドサイトーシス、ファゴサイトーシス、およびオートファジー輸送を制御することが提案されている。CORVET 複合体は、おそらく特定のエンドソームサブpopulationにおいて、Rab5 エフェクターとして早期エンドソーム融合を媒介する機能を持つことが提唱されている (PubMed:11382755, PubMed:23351085, PubMed:24554770, PubMed:25266290, PubMed:25783203)。エンドソームおよびオートファゴソームとリソソームの融合に必須である (PubMed:25783203)。早期エンドソームから後期エンドソームへの貨物輸送に関与し、早期エンドソームから後期エンドソームへの移行に必須である (PubMed:21148287)。志賀毒素の逆行性輸送に関与する (PubMed:23593995)。

研究分野

画像データ



K562 細胞溶解物中の VPS11 発現のウェスタン プロット解析。